

第1日目 (1月10日)

口頭発表1

12:40~12:45 開会の辞

12:48~13:48 (座長:小暮 健太郎、福井 浩二)

1 ビタミンEの化学合成

徳島文理大薬

○北村 圭、中峯 彩華、加来 裕人

2 分子内にカテキン部位を有するビタミンE誘導体の合成とラジカル消去活性

¹⁾ 昭和大学大学院 薬学研究科

²⁾ 量子科学技術研究開発機構 量子生命科学研究所 量子生命スピングループ
量子レドックス化学チーム

³⁾ 大阪大学先導的学際研究機構

○清水 稚菜^{1,2)}、荘司 好美²⁾、大久保 敬^{2,3)}、伊藤 紘¹⁾、中西 郁夫¹⁾、
福原 潔^{1,2)}

3 Layer-by-Layer 法による腹腔内貯留型トコフェロールコハク酸ナノ粒子の構築

¹⁾ 武蔵野大学薬学部、²⁾ 武蔵野大学薬学研究所

○濱 進^{1,2)}、五十嵐澄佳¹⁾、虎谷愛絵理¹⁾、山崎裕一^{1,2)}

4 ビタミンEコハク酸によるアポトーシス誘導機構のがん・正常細胞での比較

¹⁾ 徳島大・薬、²⁾ 徳島大院・薬、³⁾ 徳島大院・医歯薬、⁴⁾ 徳島大院・医歯薬 DDS 研究センター

○清藤 迪子¹⁾、Ray Manobendro Nath²⁾、米田 晋太郎^{3,4)}、山崎 尚志³⁾、
小暮 健太郎^{3,4)}

5 Vitamin E derivative attenuates obesity

¹⁾ Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Tokushima University,

²⁾ Graduate School of Biomedical Sciences, Tokushima University,

○ S M Tafsirul Alam Tapu¹⁾, Kinari Hayashi¹⁾, Michiyasu Nakao²⁾, Shigeki Sano²⁾,
Shintaro Yoneda²⁾, Naoshi Yamazaki²⁾, Kentaro Kogure²⁾

口頭発表 2

13:48~14:36 (座長: 中西 郁夫、矢野 友啓)

6 難治性がん細胞株に対するビタミン E 誘導体の小胞体ストレス誘導効果の検討

¹⁾東洋大学大学院健康スポーツ科学研究科、²⁾東洋大学健康スポーツ科学部

○手島 康佑¹⁾、河野 翔²⁾、矢野 友啓^{1,2)}

7 玄米を与えた産卵ウズラの卵黄に含まれるビタミン E などの脂溶性成分の解析

名大院生命農

○古川 恭平、山本 瑞季、榎本 光子、村井 篤嗣

8 食品添加物による脳への影響と α -tocopherol による予防効果

¹⁾大阪公立大学大学院医学研究科肝胆膵外科学、²⁾大阪公立大学大学院医学研究科先端生命科学、³⁾京都府立大学大学院生命環境科学研究科

○松野 貴菜¹⁾、石沢 武彰¹⁾、新川 寛二¹⁾、竹村 茂一²⁾、南山 幸子³⁾

9 ニーマンピック病モデル細胞におけるトリオール誘導細胞死に対するビタミン E の抑制作用

同志社大学生命医科学部

○浦野 泰臣、畑 あゆみ、竹内 皆人、野口 範子

14:36~15:00 休憩 (コーヒー)

口頭発表 3

15:00~15:48 (座長:野口 範子、南山 幸子)

10 種々の過酸化脂質によるフェロトキシシ誘導

¹⁾東北大院農・食品機能分析学、²⁾ヘルムホルツセンターミュンヘン
○伊藤 隼哉^{1,2)}、三島 英換²⁾、中村 俊崇²⁾、仲川 清隆¹⁾

11 ビタミン E がフェロトキシシに与える影響:同族体の違いに着目して

¹⁾東北大院農・食品機能分析学、²⁾ヘルムホルツセンターミュンヘン
○Yang Hao¹⁾、伊藤 隼哉^{1,2)}、三島 英換²⁾、仲川 清隆¹⁾

12 ヒト肝癌細胞 HepG2 における GPX4 非依存的な過酸化リン脂質の還元と ビタミン E の関係の解明

¹⁾静岡大院農、²⁾東海大医、³⁾東北大院農
○加藤 主税^{1, 2)}、加藤 俊治³⁾、山崎 寛之²⁾、竹腰 進²⁾、乙木 百合香³⁾、
日野 真吾¹⁾、西村 直道¹⁾、仲川 清隆³⁾

13 ヒ素によるセレン代謝阻害と毒性を抑制するビタミン E の作用

¹⁾東北大学 薬学部、²⁾東北大学院・薬学部
○牧野 玲子¹⁾、外山 喬士^{1,2)}、斎藤 芳郎^{1,2)}

口頭発表 4

15:48~16:24 (座長: 齋藤 芳郎、仲川 清隆)

14 Trolox を用いた脂質酸化依存的細胞死リポキトーシスの脂質酸化経路とシグナル伝達の解析

¹⁾感染研・細胞科学、²⁾北里大・薬

○鶴田 佳保里^{1,2)}、榎本 紋佳²⁾、松岡 正城²⁾、深澤 征義¹⁾、今井 浩孝²⁾

15 低温誘導細胞死 (CICD) におけるリポキトーシスの関与

¹⁾北里大学・薬・衛生化学、²⁾北海道大学低温科学研究所

○田中 健太¹⁾、松岡 正城¹⁾、山口 良文²⁾、今井 浩孝¹⁾

16 化粧品素材 EPC はマルチな細胞死抑制機能をもつ

¹⁾北里大・薬・衛生化学、²⁾(株) マンダム

○古里 紗葵¹⁾、須藤 由季映¹⁾、松岡 正城¹⁾、下村 明日香²⁾、森 俊裕²⁾、今井 浩孝¹⁾

16:24~16:40 休憩

特別講演 1

16:40~17:20 (座長: 今井 浩孝)

冬眠する哺乳類が示す低温耐性の分子基盤と

北海道大学低温科学研究所 教授

山口 良文

特別講演 2

17:20~18:00 (座長: 吉川 敏一)

ストレスによる胃粘膜損傷とビタミン E

藤田医科大学医学部 客員教授

太田 好次

18:10~20:10 懇親会

第2日目（1月11日）

口頭発表5

9:30～10:30 （座長：池田 彩子、竹中 麻子）

17 Irisin の遺伝子発現に対するビタミンE摂取と自由運動の相乗効果

神奈川工科大・管理

○竹内 悠、大津 治人、森岡 るるな、柴田 玲奈、横山 有希、清瀬 千佳子

18 肥満マウスにトコトリエノール含有通常食を投与した影響について

¹⁾芝浦工業大学大学院理工学研究科システム理工学専攻、²⁾芝浦工業大学システム理工学部生命科学科、³⁾三菱ケミカル株式会社

○鈴木 颯¹⁾、柏谷 リチャード 俊太郎¹⁾、井口 陽大²⁾、青木 由典³⁾、福井 浩二¹⁾

19 閉経後肥満モデルラットの体内ビタミンE濃度の低下

¹⁾名古屋学芸大学、²⁾お茶の水女子大学

○山田 実里¹⁾、池田 彩子¹⁾、小林 美里¹⁾、藤原 葉子²⁾

20 メタボリック症候群モデルラットのビタミンE代謝に与える高脂肪食の影響

¹⁾名古屋学芸大学 ²⁾大阪公立大学 ³⁾名古屋女子大学短期大学部

○中嶋 彩乃¹⁾、小林 美里¹⁾、三澤 莉帆²⁾、金 東浩²⁾、佐伯 茂²⁾、阪野 朋子³⁾、池田 彩子¹⁾

21 飼料中ビタミンE源と脂質源の相違がビタミンE代謝に及ぼす影響

¹⁾名古屋学芸大学、²⁾大阪公立大学、³⁾名古屋女子大学短期大学部

○生熊 航大¹⁾、小林 美里¹⁾、三澤 莉帆²⁾、金 東浩²⁾、佐伯 茂²⁾、阪野 朋子³⁾、池田 彩子¹⁾

10:30～10:40 投票

口頭発表 6

10:40~11:40 (座長:清瀬 千佳子、高波 嘉一)

22 PLTP 低発現マウスのビタミン E の濃度低下の組織特異性

名古屋学芸大・管理栄養

○小林 美里、池田 彩子

23 脳内ビタミン E レベルが異なる C3H マウスの不安行動

明治大学農学部¹⁾、名古屋学芸大学管理栄養学部²⁾

○竹中 麻子¹⁾、佐藤 由唯¹⁾、又木 亮子¹⁾、小林 美里²⁾、池田 彩子²⁾

24 γ -トコフェロール代謝に及ぼす α -トコフェロール摂取の影響

¹⁾愛知学泉大学・家政学部、²⁾名古屋学芸大学・管理栄養学部

○内田 友乃¹⁾、池田 彩子²⁾

25 成人女性のビタミン E 摂取量と血中ビタミン E 濃度の実態と年代による相違点

¹⁾名古屋女子大学短期大学部、²⁾愛知学泉大学、³⁾名古屋学芸大学

○阪野 朋子¹⁾、内田 友乃²⁾、池田 彩子³⁾

26 ビタミン E 摂取量と脳梗塞死亡率および脳出血死亡率との関連—国際比較研究

¹⁾三重短大、²⁾名古屋学芸大健康・栄養研、³⁾同志社女子大、⁴⁾国立健康・栄養研、

⁵⁾名古屋学芸大、⁶⁾JA 愛知厚生連足助病院、⁷⁾KDDI 総合研究所、⁸⁾浜松医科大

医学部附属病院、⁹⁾平成医療短大、¹⁰⁾神奈川県立保健福祉大、¹¹⁾日赤愛知医療

セ名古屋第一病院、¹²⁾名古屋学芸大院

○阿部 稚里^{1,2)}、野坂 咲耶^{3,12)}、今井 具子^{2,3)}、瀬崎 彩也子^{2,4)}、宮本 恵子^{2,5)}、

川瀬 文哉^{2,6)}、白井 禎朗^{2,7)}、位田 文香^{2,8)}、眞田 正世^{2,9)}、杉原 規恵¹⁰⁾、

本多 利枝^{2,5)}、炭竈 優太^{2,11)}、下方 浩史^{2,12)}

11:40~11:50 授賞式

11:50~11:55 閉会の辞